

シーン実現のための 3ステップ

1

私たちはお客様を理解し、
お客様の満足している姿を
思い浮かべます。

2

私たちはお客様の満足を
実現する最適な環境、
最新の技術を維持し、
最高の思いをもって、
お客様にサービスを提供します。

3

私たちはお客様から常に、
「満足」という言葉を
いただけるように
行動し続けます。

Keep an Open Mind

豊かな心を 持ち続けよう

私たちは、
開かれた心を持ち、
出会いや気づきを
自らの成長の糧として、
感性あふれる
豊かな心を育み続けます。

スタッフとの約束

バルソフトウェアサービスでは
お客様とのハッピーな
パートナーシップを築く上で、
スタッフこそがもつとも
大切な財産です。

私たちスタッフは
ハッピーなシーンの
クリエイターとして素晴らしい
ことに素直に感動できる感性と
お客様に最高に喜ばれる技術、
そして人として尊敬される人格を
磨き続けます。

スタッフ一人ひとりの長所が
引き出され最高に組み合わせられた
チームワークのもと
徹底的にこだわった仕事ぶりの
プロ集団が育まれる…

バルソフトウェアサービスは
このような職場環境を
用意し続けます。

Pal
Software
Service

クレド

バルソフトウェアサービスは
情報技術を核として
あらゆるハッピーなシーンを
創造します。

そのためにわたしたちは
良きアドバイザーであり
良きアンテナであり
良き仲間であるために
豊かな人間関係と信頼の専門性を
追求し続けます。
それがわたしたちの
ハッピーにつながることを
私たちはよく理解しているからです。

バルソフトウェアサービスを通して、
お客様は、最適な業務システムと
最高の問題解決と更には言葉にされない、
願望やニーズにも先読みで応える
感動のサービス精神により
ハッピーなパートナーシップを
実感されます。

㈱バルソフトウェアサービス ベーシック

- クレドはバルソフトウェアサービスの最も大切な信念です。全ての社員が自分のものとして受けとめ、これをよく理解します。私たちは常に最新の情報を収集し、お客様に選別してうまく伝えることのできる先生でありたい。時にはお客様の教えを素直に喜べる生徒でありたい。それが良い仕事仲間になる方法だと知っているからです。
- シーンの実現のための3ステップはお客様を生涯顧客化するための接し方の基準です。
- モットーは、私たち一人ひとりが、魅力的な社会人になって行くための原点です。
- 「スタッフとの約束」はバルソフトウェアサービスの職場環境の基盤です。全ての社員がこれを尊重します。
- 挨拶は、コミュニケーションの最初です。笑顔で大きな声をだし、相手の目を見てします。
- 自分の身だしなみには、常に注意を払い、いつも清潔なイメージを与えるよう努め、相手に不快感を与えません。
- 私たちは、「15分前に心の準備」をし、「5分前行動」を心がけ、お客様や仲間の時間を無駄にしません。1秒にこだわり無駄のない仕事をします。
- 電話はコール1回で取ります。電話は声だけでイメージが伝わります。優しく明るく元気に対応します。
- 会社の目標は、全ての社員が共有します。これを実現するのは社員一人ひとりの役割です。P・D・C・Aのサイクルで実践して行きます。
- 相手にどうしても伝えなければならぬ大事な事柄は、1回の説明で終わらせず、数日後に再度説明を繰り返し、相手が本当に理解したかを確認します。
- 私たちはプロとして会社目標と人生目標の共存を心掛けます。会社目標は人生目標を達成する基盤です。100%達成を最低ラインと考え準備・行動します。
- やらぬ前から、出来ない、やってもしょうがないとあきらめません。全力で取り組みます。
- 私たちはどんな小さな仕事でも、お客様の満足のための大切な要素であることを自覚し、その完全実施と仲間のサポートに努めます。
- 私たちは、お客様にとってより良いものを提供します。自分たちの都合で提供していないかどうか、常に確認します。
- お客様をひとりとして失ってはけません。すぐにその場でお客様の気持ちを解きほぐすのは私たちひとり一人の役目です。苦情を受けた人は、それを自分のものとして受け止め、お客様が満足されるよう解決します。対応しきれない場合はすぐに上司に相談します。その結果は記録すると共に共有し、二度と起こらない仕組みづくりに役立めます。
- 24時間365日お客様のシステムの運用に責任を持ちます。
- 社員は常に1年後の自らが成長した姿をイメージして、日頃より感性と技術と人間的な魅力を磨き続けます。
- 私たちは自分の役割を理解し、教育の機会を求め自己成長を図ります。その自己育成は周りの人たちにも伝えて行きます。
- 人を大切にすると人は人からも大切にされます。人間関係は相手の長所とつきあうものです。人に何かをしてもらうかよりも自分には何ができるかが大切です。仕事では頭を使い、人間関係では心を使います。
- 私たちは、企業は公器であることを理解しています。企業で行う仕事は全て社会的に見て正しいことではなければいけません。